ワイドエポーレウォールBIO

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆
内装仕上げの制限なし

系　　統	弱溶剤系高耐候性ラジカルプロテクト2液形アクリルシリコンハイブリッド樹脂塗料
仕上がり	つや有り・7分つや・5分つや・3分つや
色　　相	白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・調色品（淡彩色・中彩色・濃彩色）
荷　　姿	14kgセット（主剤13：硬化剤1）・2.8kgセット（主剤2.6：硬化剤0.2）
特　　長	・環境に配慮した安全性に優れるバイオ技術により、かびや藻の発生を長期にわたり抑制します。 ・WBリメークサーフNBと組み合わせることでシーリング目地部分の汚染制御やひび割れを低減します。 ・高度なラジカル制御技術によりグレードアップした耐候性を有する弱溶剤系2液形塗料です。 ・タックフリー、帯電防止の効果により汚れを低減します。

性　　能

項　目		試験結果	品質規格（JIS K 5658 2級等に準ずる）
容器の中に状態		合格	堅い塊がなくて一様になる。
塗膜の外観		合格	正常である。
表面乾燥性	23℃	合格	8時間以内で表面乾燥する。（Wet 末厚 150 μm）
	5℃	合格	16時間以内で表面乾燥する。（Wet 末厚 150 μm）
ポットライフ		合格	5時間
隠ぺい率%（白色及び淡彩色）		合格	白・淡彩は90以上、鮮明な赤及び黄色は50以上、その他の色は80以上（Wet 末厚 150 μm）
鏡面光沢度（60度）		合格	70以上（ガラス板、Wet 末厚 150 μm）（※つや有りのみ）
耐衝撃性		合格	高さ30cmから500gのおもりを落下（落球式）割れ及びはがれを生じない。
付着性（クロスカット法）		合格	分類1又は分類0である。
重ね無理適合性		合格	支障がない。
耐アルカリ性		合格	異常がない。
耐酸性		合格	異常がない。
耐湿潤冷熱繰返し性		合格	湿潤冷熱繰返しに耐える。
促進耐候性		合格	1200時間照射後塗膜に割れ・はがれ及び膨れがなく、光沢保持率が80%以上であること。 （※光沢保持率はつや有りのみ）
防かび性		かびの発生なし	JIS Z2911 かび抵抗性試験方法に準じる。
防藻性		藻の発生なし	寒天培地法による。

用　　途	建築物内外壁など
適用素地	窯業系サイディングボード・コンクリート・モルタル・ALCパネル・スレートなど

塗装仕様

工　程		塗　料		調合（重量比）	標準塗付量（kg/㎡/回）	塗回数	塗装間隔（23℃）	塗装方法
1	下地調整	新設	・素地を十分に乾燥させる。（含水率10%以下、pH10以下） ・素地のレイタンス・エフロレッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは予めラフトンカチオンSCフィラーなどの建築用下地調整塗材で補修する。					
		改修	・既存塗膜の浮き・ふくれ・ぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 ・汚れ・じんあい及びチョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗（水圧：15MPa以上）で除去する。 ・水洗い面を乾燥させる。 ・既存塗膜の段差・不陸の箇所を同一模様になる塗材で復元する。					
2	下塗	ワイドシーラーBIO		100	0.08～0.17	1	3時間以上	はけ塗り・エアレス塗り ウールローラー塗り
3	上塗	ワイドエポーレウォールBIO（各つや） 塗料用シンナー		100 0～20	0.10～0.16	2	5時間以上 7日以内 （最終養生） 24時間以上	はけ塗り・エアレス塗り ウールローラー塗り

注1）既存塗膜を活膜として存続できる場合は、下塗りを省略することができます。
注2）つや調製品は粘度が低い場合がありますのでご注意ください。特に、3分つやをはけやウールローラーで塗装する場合には、塗料用シンナーで0～5%希釈して塗装することを推奨します。

＜可使時間＞

気温	可使時間
5～15℃	13時間
15～25℃	8時間
25～30℃	3時間